

2017年8月22日

Cryogenic Industries グループの株式取得について《補足》

2017年8月21日付で、Cryogenic Industries グループ（以下、CI グループ）の株式取得手続きを完了しました。

CI グループは、LNG（液化天然ガス）の主に下流分野や、産業ガスのプロセス・機器分野で世界トップレベルの技術力と高いマーケットシェアを持つ企業です。ACD 社、COSMODYNE 社、CRYOQUIP 社の3社を中心に構成されており、産業ガスや天然ガス業界において、液化ガス関連のプラントエンジニアリングと機器・装置の開発、製造を主たる事業として40年以上の実績を有しています。

当社グループは、石油関連では上流から下流まで幅広い事業展開をしていますが、今回の CI グループ買収により、LNG のサプライチェーンにおいても上流から輸送、下流の供給・消費に近い部分に至るまでのバリューチェーン全体を当社グループでカバーする事が可能になります。また、プラント建設に係るプロセスノウハウを保有していることから、LNG および水素を含む産業ガス市場において「ソリューションプロバイダー」として事業展開を行うことが可能になります。LNG は、原油と比較して二酸化炭素や大気汚染物質の排出量が少なく、環境負荷の低いエネルギーとして注目され、世界各地で利用が拡大しています。LNG 関連ビジネスは、石油をベースにしたビジネスと並び立つ、当社の一大事業として期待される分野であり、それを技術的・地域的に補完できるパートナーを得たこととなります。

本買収により、北米地域における CI グループの強みを活かして当社事業の世界的存在感を強化できるとともに、グローバルベースでの生産能力の拡充という点で当社グループへ優れた補完関係をもたらし、生産効率向上と為替変動のリスク低減にも寄与できるものと考えています。

CI グループを含めた日機装グループとして、アフターサービス機能、市場への共同アプローチ、グループ製品間シナジーを最大限に創出し、さらなる拡大に努めてまいります。

【CI グループ事業における主な市場の将来見通し】

- 産業ガス市場 : 世界市場は、年平均成長率 6.2%の成長が見込まれており、532 億 US ドル（2016 年）から 677 億 US ドル（2020 年）の規模になると予想されている。
(Process-Worldwide 調べ)
- LNG 関連市場 : 2017 年から 2021 年までの 5 年間の世界の LNG 関連投資は、合計で 2,840 億 US ドル、前 5 年比 50%成長が見込まれる。
(Douglas Westwood 社調べ)
- 水素関連市場 : 水素の市場規模は、年 15%の成長が見込まれ、2024 年には 250 億ドルの規模になると予想されている。世界市場では、硫化酸化物の各国政府による規制強化により、化石燃料から水素燃料への転換需要が増加している。
(Markets and Markets 社調べ)
- LNG 燃料船市場 : 商用船に占める LNG 燃料船の割合は、2025 年までに 13%の割合に増加することが見込まれる。船の燃料としての LNG 利用は、同程度の成長が見込まれており、4,150US ドル（2017 年）から 49,260 万 US ドル（2025 年）と需要が増加する見込み。
(DNV-GL 社、Gas Technology Institute 調べ)

以上